

LIXIL リビング建材 引戸用建付け調整方法と施工上のお願い

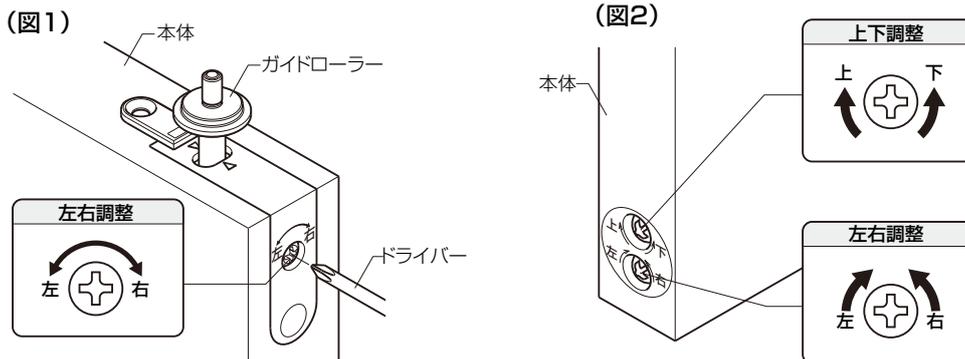


施工される方へのお願い 本体施工まではがさないでください。

木質製品は、ソリが発生する場合があります。支障のある場合は建付け調整機能がありますので、下記ケースに応じて調整をお願いします。

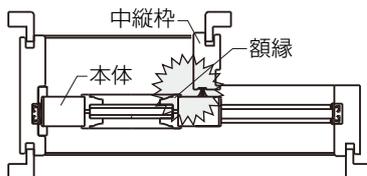
ケース1 片引戸中縦枠、もしくは本体同士が干渉している。又は、開閉が重い。

【調整方法】 ・ガイドローラーの左右調整ねじを調整する。(図1参照)
・戸車の左右調整ねじを調整する。(図2参照)

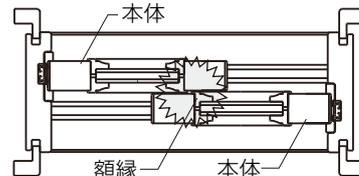


※左右調整する場合は、本体同士がぶつからないようにご注意ください。又、本体と中縦枠モヘアが接触しすぎて、開閉が重くならないよう調整ください。

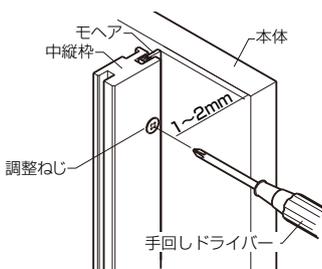
●片引き・引分け



●引違い・3枚・4枚建



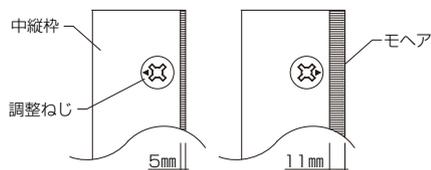
【中縦枠の調整】(調整代+6mm)



※本体とモヘアのすき間が1~2mm程度になるように調整してください。

出荷時には輸送時のモヘアの折れ曲がりを防ぐためモヘアを最も引っ込めた状態で出荷しています。

- ①中縦枠のモヘア調整ねじを手回しドライバーで回してモヘアの出寸法を調整してください。
- ②調整後、本体とモヘアの先端が1~2mmのすき間が確保されているか確認してください。



調整ねじの▲マークがモヘア側に向いている時がモヘアが最も出ている状態で、逆に向いている時が最も引っ込んでいる状態です。

お願い

室内外の温度差・湿度差が極端に発生しないようご配慮ください。エアコンやストーブなどの冷気、熱気が直接当たると、ソリが発生する場合があります。

施工上のお願い

建具養生などの際、粘着テープ類(ガムテープ・養生テープなど)を表面材にじかに貼らないでください。建具表面が傷んだり、粘着剤がこびりついてとれなくなったりするおそれがあります。